

55 コアオアシシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク:B

Tringa stagnatilis

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道、四国では旅鳥、本州、九州、沖縄では旅鳥または冬鳥。兵庫県では主に4-5月と8-10月に見られる。干潟、河口、湿地、水田、ハス田などに生息する。昆虫類の幼虫や甲殻類、オタマジャクシ、貝類などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、本州、佐渡、見島、四国、九州、対馬、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(尼崎市)、(西宮市)、(伊丹市)、豊岡市、(赤穂市)、南あわじ市、(淡路市)、(たつの市)、稲美町、播磨町



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

かつては瀬戸内側で、単独個体が水辺の深みに胸までつかったり泳いだりする姿がよく見られた。近年は県中南部と北部の一部で記録されているが、局地的で個体数も少ない。

保護上の留意点

生物の多様性を守ることを目的とした定期的な池干しなどによるため池の維持管理が重要。草を刈り、水を入れる休耕田があるが、この鳥には貴重な採餌場となっている。